

【解説】 1, 4, 6, 8

【問1】 図のような各部屋に3ケタの部屋番号が付いた3階建てで各階に5部屋ずつあるマンションに、A~Gの7人がいずれかの部屋に1人ずつ住んでおり、A~Gの7人が住んでいる部屋以外の部屋は空き部屋であるとき、次のア~オのことがわかった。

- ア Aは1階の部屋に住んでおり、Cが住んでいる部屋の両隣の部屋は空き部屋である。
- イ BとFは同じ階の部屋に住んでおり、BはFが住んでいる部屋より西側の部屋に住んでいる。
- ウ CとDは同じ階の部屋に住んでおり、CはDが住んでいる部屋より西側の部屋に住んでいる。

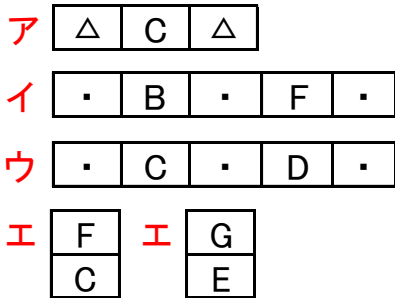
	301	302	303	304	305	
	201	202	203	204	205	
西	101	102	103	104	105	東

- エ CはFが住んでいる部屋のすぐ下の部屋に住んでおり、EはGが住んでいる部屋のすぐ下の部屋に住んでいる。
- オ 1階と3階にはそれぞれ2人が住んでおり、部屋番号の下1ケタの数字が1の部屋には2人が住み、Gが住んでいる部屋の部屋番号の下1ケタの数字は5である。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。 【地上_20年度】 114_1*

- 1 Aが住んでいる部屋の部屋番号は102である。
- 2 Bが住んでいる部屋の部屋番号は202である。
- 3 Cが住んでいる部屋の部屋番号は103である。
- 4 Dが住んでいる部屋の部屋番号は304である。
- 5 Eが住んでいる部屋の部屋番号は105である。

【解説】 78% テキストからの変更点：肢1の102は101から。肢5の105は205から



ら
条件から明らかな関係を図示する。△は空き部

301	302	303	304	305	2人 BF
201	202	203	204	205 G	3人 CDG
101	102	103	104	105 E	2人 AE
西	2人			G	東

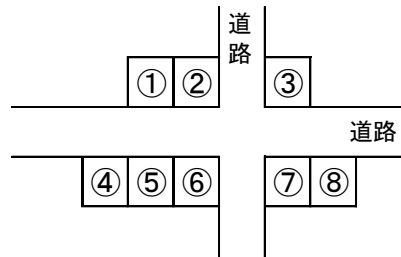
屋、・は存在も含め不明

- ①オから1階と3階が2人ずつなので2階は3人
- ②アからAは1階だからイ及びウは1階ではない。
- ③エからF3階C2階で、3階は2人だから確定
- ④ウが2階で3人だからエからもう一人の2階はエからGとなり、Eは1階となる。
- ⑤オからGが205と決まり、エからEが105となる。
- ⑥その他は、Cが2階でアとウからC202, D204
- ⑦エからCの上はFだからF302, イからB301
- ⑧1桁の部屋は2人だから101がAとなる。

【問2】 図のような十字型の道路に面して①~⑧の家が並んでおり、A~Hの8人が1人ずつ住んでいる。今、次のア~カのことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。 【地上25年度】 115_2**

ア Aの家は、2つの道路に面している。

- イ AとBの家は、道路を挟んで真向かいにある。
- ウ Cの家の隣にはDの家があり、BとDの家は、道路を挟んで真向かいにある。
- エ CとHの家は、道路を挟んで真向かいにある。
- オ Eの家の道路を挟んだ真向かいに家はない。
- カ Fの家の隣の家とAの家は、道路を挟んで真向かいにある。



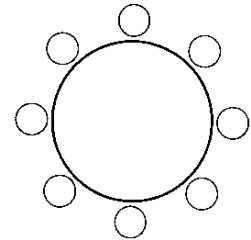
- 1 Aの家は、⑥である。
- 2 Bの家は、②である。
- 3 Cの家の隣は、Eの家である。
- 4 Dの家の隣は、Fの家である。
- 5 Eの家の隣は、Gの家である。

【解説】64% 略

【問3】 図のような円いテーブルにA～Hの8人が座り、コーヒー、紅茶、ジュースの中から1つずつ注文した。ア～オのことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。

【国Ⅱ_19年度】118.3**

- ア コーヒー、紅茶、ジュースを注文した者の数はそれぞれ異なり、また、隣り合った者は異なるものを注文した。
- イ Aは紅茶を注文し、Aの正面の者はコーヒーを注文した。
- ウ Bはコーヒーを注文し、また、BとCとの間に2人が座っている。
- エ Dが注文したものと、Dの正面に座った者が注文したものは異なっていた。
- オ Eの正面に座った者の両隣の者は、ジュースを注文した。



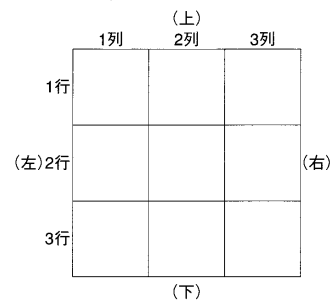
- 1 Aの隣にEが座っている。
- 2 Bの隣にFが座っている。
- 3 Dの隣にCが座っている。
- 4 Gが注文した飲み物は、紅茶である。
- 5 Hが注文した飲み物は、ジュースである

【解説】64% 略

【問4】 あるゲーム盤には図のように3行3列からなる9つの正方形の区画があり、これらの区画の中心にA～Fの6つの駒が1つずつ置かれている。次のア～キがわかっているとき確実にいえるのはどれか。なお、対角線上に3つ並んでいる場合も、一直線上にあるとみなす。

【国Ⅱ_18年度】123.6**

- ア 各行には2つの駒がある。
- イ Aの駒はBの駒と同列の上方にある。
- ウ Bの駒はDの駒と同行の右方にある。
- エ Cの駒は他の2つの駒と一直線上にある。
- オ Dの駒は他の2つの駒と一直線上にあり、かつ、別の2つの駒とも一直線上にある。
- カ Eの駒は他の2つの駒と一直線上にあり、かつ、別の2つの駒とも一直線上にある。
- キ Fの駒は他の2つの駒と一直線上にあり、かつ、別の2つの駒とも一直線上にある。



- 1 Aの駒は2行目にある。
- 2 Bの駒は2行目にある。
- 3 Cの駒は2行目にある。
- 4 Dの駒は1行目にある。
- 5 Eの駒は1行目にある。

【解説】56% 行に2個で、2つの一直線上に2個ずつ並ぶオカキの条件を満たすのは、4隅と中央である。オからDはこの対象であるが、イウからBの左にD、Bの上にAがあるからBは右下で、Dは左下である。Cは1直線だから中央の両側のどちらかで

あるが右側とすると EF が二つの一直線の条件から、右の列になければならないが、AC
があり矛盾するから、C は中央左である。そうすると各行 2 個から A は右上である。
残りの EF は、中央と左上であるが、どちらかは確定しない。∴【正解】 3

【問 5】 A～F の 6 人が総当たりで囲碁のリーグ戦を行った。勝ち数が多い順に順位をつけることにし、勝ち数が同じ者の順位については、直接対戦での勝者を上位としたところ、1～6 位の順位が決まった。表は 7 試合まで終了した時点での勝数を示しており、この時点で A は 2 敗である。しかし、すべての試合を終了すると、A が 1 位であった。このリーグ戦の結果として確実にいえるのはどれか。

	A	B	C	D	E	F
A			×		×	
B			○	○		○
C	○	×				×
D		×			○	
E	○			×		
F		×	○			

ただし、引き分けの試合はなかった。【国Ⅱ19年度】134_1**

- 1 C は D に勝った。
- 2 C は 4 位であった。
- 3 D は 3 勝 2 敗であった。
- 4 E は最下位であった。
- 5 F は D に勝った。

【解説】 61% 略

【問 6】 X 校と Y 校が剣道の学校対抗試合を行った。X 校の選手 A, B, C と Y 校の選手 D, E, F の 3 人ずつが参加して、それぞれの選手が相手校の 3 人の選手と 1 回ずつ対戦し、合計 9 試合が行われた。その結果について、次のア～キのことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。【地上 24 年度】134_2*

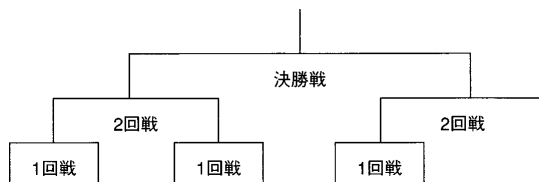
- ア A は、C に勝った Y 校の選手全てに勝った。
- イ B は、A に勝った Y 校の選手全てに勝った。
- ウ C は、B に勝った Y 校の選手全てに勝った。
- エ D は、B に勝った。
- オ E は、C に勝った。
- カ F は、A に勝った。
- キ 引き分けた試合はなかった。

- 1 A は、D に負けた。
- 2 B は、E に負けた。
- 3 C は、F に勝った。
- 4 D は、C に勝った。
- 5 E は、A に勝った。

【解説】 67% 「全て勝った」の表現は、1 人を含むことに留意。

- ①ABC を中心に検討し、エオカから 3 試合は確定する。B は D に、C は E に、A は F に負けた。
- ②アから A は E に勝った。
- ③イから B は F に勝った。
- ④ウから C は D に勝った。
- ⑤ウから C は E に負けているから B は E に負けていない。
- ⑥イから B が D に負けているから、A は D に負けていない。
- ⑦C が F に負けたのであれば、A は F に勝っていなければいけないが、カから負けているから C は F に勝った。

【問 7】 ある大学のテニス大会で、A～G の 7 チームが、図のようなトーナメント戦を行ったところ、次のア～エのことがわかった。



- ア A は C に勝った。
- イ A は G と対戦した。

ウ BはFに負けた。
 エ DはGに負けた。
 以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

【地上 15 年度】 141_5**

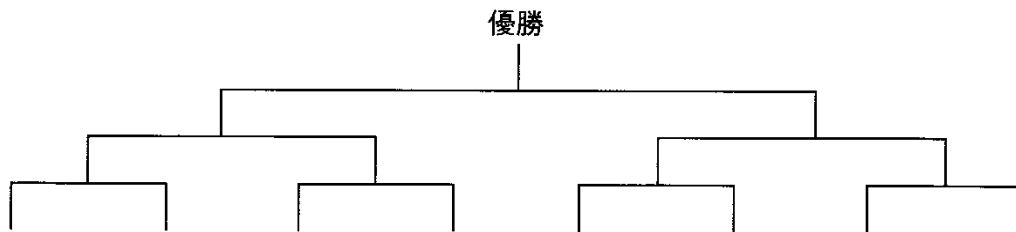
- 1 AはGと1回戦で対戦した。
- 2 Bは決勝戦に進んだ。
- 3 Cが決勝戦に進んだとすると、DはEと対戦した。
- 4 Dが決勝戦に進んだとすると、AはCと2回戦で対戦した。
- 5 Eが優勝したとすると、EはFと対戦した。

【解説】 61% 略

【問 8】 A～H の 8 チームが綱引きの試合を図のようなトーナメント戦で行った。ア～オのことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。
 ただし、すべての試合において引き分けはなかった。

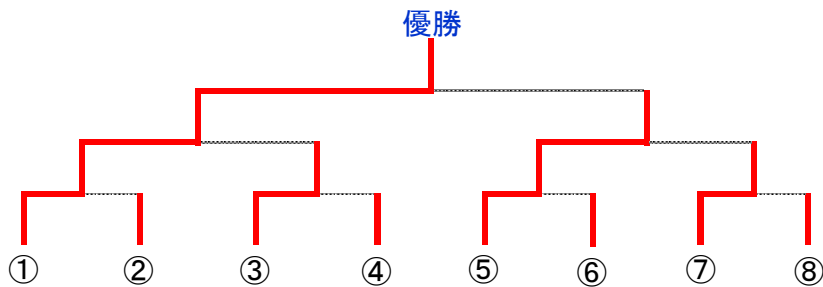
【国Ⅱ 21 年度】 142_6**

- ア 1回戦でHチームに勝ったチームは、2回戦でEチームに負けた。
- イ Dチームは全部で2回の試合を行った。
- ウ 1回戦でBチームに勝ったチームは、3回戦まで進んだが、優勝はしなかった。
- エ 1回戦でAチームに勝ったチームは、2回戦でFチームに勝った。
- オ CチームはEチームに負けた。



- 1 AチームはGチームと対戦した。
- 2 BチームはCチームと対戦した。
- 3 CチームはFチームと対戦した。
- 4 DチームはHチームと対戦した。
- 5 EチームはGチームと対戦した。

【解説】 42% 各チームを①から⑧とする。①が優勝であり条件を当てはめる。



アから、Hは1回負け、Eは1回勝、2回勝、3試合出場で①又は⑤
 イから、Dは1回勝、2回負けで③又は⑦
 ウから、1回でBに勝ったチームは1回勝、2回勝、3回負けで⑤、Bは1回負けで⑥。
 エから、1回でAに勝ったチームは、1回勝、2回勝で3回に進む①で優勝。Aは1回負けで②、Fは1回勝、2回負けで③。そうするとイからDは⑦。
 オから、CがEに負けたから、CがEと対戦するのは優勝決定戦しかないのだから、Eは①、Cは⑤で決まり、アからHは④で、残りのGは⑧で全組が確定する。